



ジャン・ミノコの

The agricultural lecture
by Jan Minoco

にしみの 農業ドリル



みんな元気?安八町ではエダマメの出荷が行われているんだけど、作業効率を上げるために、莢を取る作業は機械を使っているんだ。今回は、莢取りの機械について調べたよ!

作業効率アップ!エダマメの莢取り機械の秘密



おし
教えてくれるのは...

牧園芸組合えだまめ部会 渡辺智幸 さん

私のところでは、7月中旬から9月中旬までエダマメを約80キロを収穫するんだけど、莢取りは、昔はすべて手作業で、とても大変な作業だったんだ。機械のおかげで、大まかだけど分別できて、みんなの作業効率がグンと上がったよ。

莢取りの手順

① 茎ごと収穫したエダマメは、最初に莢と茎を切り離すんだ。機械の中にあるローラーを使って切り離すよ。



② ベルトコンベヤーに流れてきた莢は、大きさなどに合わせて分けられるよ。すき間から落ちた莢は、大まかに、出荷できないもの(オレンジのカゴ)と一粒のもの(水色の箱)に分けられるんだ。



これが莢取り機械!



えだまめ部会の皆さんは、牧支店にあるこの機械やおうちにある莢取りの機械を使っています。

③ 一番最後まで残ったのが、二粒や三粒入った莢だよ。



機械を使って大まかに選別した後、よく洗い、一粒一粒の目で選別されるんだって。部会で決めた規格に沿った厳しい選別を通ったエダマメだけが、市場に出荷されるんだ。品質が高い牧地区のエダマメは大人気なんだよ。みんなも、おいしいエダマメを食べてみてはいかが?

